

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	芦屋市立精道小学校 主幹教諭 後藤 史代	研究グループ名 (チーム精道学びの会)
-------------	-------------------------	--------------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1)研究テーマ	
子どもの言語力を育てる授業力の向上 ～自ら学び 自ら鍛え ともに生きる教師をめざして～	
(2)研究経過及び具体的な取組	
4月18日	チーム精道学びの会発足会 ・場 所：精道小学校 ・内 容：校長より、学級開き及び子どもに考えさせる授業について指導
5月23日	ワークショップ ・場 所：精道小学校 ・内 容：①教材「お手紙」の紹介文を書く授業について、評価の仕方を検討する。 ②メンバーの一人の実践発表をもとに評価についてワークショップを行う。
6月 1日	研修会 ・場 所：精道小学校 ・内 容：講師を招聘し、言語活動を重視した国語科授業について学習指導要領をもとに理論研修を行う。 ・講 師：京都女子大学教授
7月23日	研修会 ・場 所：精道小学校 ・内 容：講師を招聘し、「命の大切さ」を実感させる教育、学校を取り巻く状況やカウンセリングマインドの手法を研修する。 ・講 師：県立教育研修所・心の教育総合センター指導主事
7月26日	研修会 ・場 所：精道小学校 ・内 容：講師を招聘し、言語活動を重視した国語科授業実践について、教材研究の方法を学ぶ。 ・講 師：前大阪府交野市立小学校長
8月30日	研修会 ・場 所：精道小学校 ・内 容：講師を招聘し、子どもが主体的に学ぶ社会科の授業について教材のアイデアを示し指導方法を研修する。 ・講 師：兵庫教育大学教授

9月 4日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、課題を抱える児童と保護者への適切な対応について、具体的な声のかけ方について研修する。
- ・講 師：芦屋市立打出教育文化センター学校指導員

9月25日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、子どもをひきつける技と方法を研修する。
- ・講 師：阪神シニアカレッジクラブ員

10月 5日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、保健室から見える子どもの実態と安全な生活と適切な対応など危機管理の在り方と教師の構えについて研修する。
- ・講 師：本校養護教諭

11月 7日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、作りたい学級の目標を明確にし、年間指導計画をたてて個々の理解を深めていく授業づくりと学級経営について研修する。
- ・講 師：芦屋市立打出教育文化センター指導主事

11月 9日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、児童が考え学ぶ道徳授業の発問と授業展開について研修する。
- ・講 師：兵庫教育大学教授

11月13日 ワークショップ

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：講師を招聘し、読書と連動した国語の授業の在り方について、グループ討議を含めたワークショップを行う。
- ・講 師：同志社大学講師

11月14日 研修会

- ・場 所：精道小学校
- ・内 容：「大造じいさんとがん」の朗読について演習と指導を受ける。
- ・講 師：朗読家

【成果と課題】

疑問や課題などを、演習やワークショップなどの具体的な研修を中心に行ってきたりしたため、日常の授業に生かすことが出来たことが成果である。目指す授業像をしっかりともち、研修と実践を常に磨く意識を持ち続け、積極的に授業を公開することが課題である。